



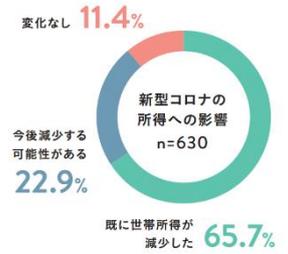
2022年2月28日

支援を必要とする若者たちの夢を応援する「ハミングバード プログラム」10周年、3月7日(月)スタート コロナ禍で広がる若者・子どもの貧困への取り組みを強化

スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社[本社所在地:東京都品川区、代表取締役最高経営責任者(CEO):水口貴文]は、3月7日(月)より、スターバックス カードの発行と利用を通じて、日本にいる若者に教育や経験の機会を届ける「ハミングバード プログラム」をスタートします。東日本大震災を受け、東北の震災遺児の進学支援を目的に2012年に開始した本プログラムは今年で10周年を迎えます。2020年からは経済的な困難を抱えた子どもたちにもその支援を拡大し、今年は長期化するコロナ禍において、さらに厳しい環境に立たされる経済困窮世帯の若者たちへの支援に取り組みます。未来に向かって力強く羽ばたくハミングバードが印象的な、限定デザインのスターバックス カード「ハミングバード 22」や、これまでの寄付対象カード、スターバックスのロイヤルティプログラム「Starbucks® Rewards」で発行した Reward eTicket を通じた寄付によって、若者たちの「学び」を応援します。

88%以上が世帯所得減見込む、コロナ禍において深刻化する「若者と子どもの貧困」

公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン(以下、CFC)のデータによると、経済困窮世帯の65%が新型コロナウイルスの影響で「世帯所得が減少した」と回答。「今後減少する可能性がある」の回答と合わせるとその影響は88%に上ります(CFC、2021年2月調査)。加えて保護者の間では、「休校明けから不登校になった」、「教育費の節約が、子どもの進路選択を狭めるのでは」など、子どもの教育の未来への懸念も広がっています。



スターバックスは今年も、経済的な困難を抱えた若者・子どもたちに、塾や習い事等で利用できる「スタディクーポン」を発行するCFCの活動をサポートします。コロナ禍でも若者たちが学びを諦めないために、賛同してくださるお客様、情熱を持って取り組むパートナー(従業員)とともに支援を続けます。

なおスターバックスは2012年以降、東北震災遺児の夢を応援するための「公益財団法人みちのく未来基金」への寄付を続けてまいりましたが、お客様のご協力を受け、奨学金に必要な十分な寄付額を達成しました。奨学金以外で必要になる活動費のために、今後も同基金への寄付は続けてまいります。

プログラム概要と参加方法

新たに2022年度のスターバックス カード「ハミングバード 22」を発行する際にお預かりする寄付金、そして、寄付対象となる2012年度以降に発行された、スターバックス カード「ハミングバード」利用による売上の1%相当額、また、Starbucks® Rewardsで発行した Reward eTicket を活用した寄付により集まった寄付金を2団体に寄付し、学校外の学習や経験の機会創出に役立てていただけるプログラムです。特別サイト(<https://www.starbucks.co.jp/hummingbird/>)より、詳細をご確認ください。

参加方法① スターバックス カード「ハミングバード」を利用する

〔期間 3月7日～5月15日〕

2012年度版～2022年度版のスターバックス カード「ハミングバード」でのお支払いによる売上げの1%相当額をスターバックスが寄付します。また、2022年度版のスターバックス カードの発行時に100円を寄付金としてお預かりします（※カードの発行は4月12日まで。在庫がなくなり次第、発行終了とさせていただきます）。



for YOUTH ハミングバード プログラム

参加方法② Reward eTicket を利用する

〔期間 3月7日～4月12日〕

Starbucks® Rewards で発行した Reward eTicket をレジで提示していただき、寄付したい旨をバリスタにお知らせください。スターバックスが、eTicket1枚につき、500円分を寄付します。

寄付先

- 公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン



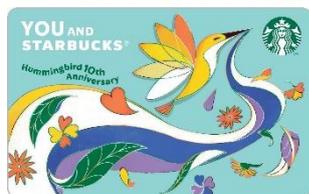
家庭の経済格差による子どもの教育格差を解消し、貧困の世代間連鎖を断ち切ることを目的に2011年に設立。経済的な困難を抱える子どもたちに塾や習い事、体験活動等で利用できるスタディクーポンを提供しています。<https://cfc.or.jp/>

- 公益財団法人みちのく未来基金



東日本大震災で被災した遺児たちが夢や希望を諦めずに成長し、高等教育へ進学するための支援を目的とした奨学基金。カゴメ株式会社、カルビー株式会社、ロート製薬株式会社の3社が発起し、2011年10月に設立。<http://michinoku-mirai.org/>

寄付対象カードと、2022年度版デザイン



2022年度版デザイン

2022年度版のスターバックス カード「ハミングバード 22」は、小さなハミングバードが、希望に満ち溢れた未来へ向かって自由に力強く羽ばたく姿が描かれています。

デザインを手がけたのは、国内で活躍する若手グラフィックデザイナーこみ ひかるこさん。多摩美術大学グラフィックデザイン学科を卒業後、広告制作会社でのデザイナーとして勤務を経て、2019年からイラストレーターとしても活動を広げています。若い世代が未来に向かって道を切り拓く「Youth Leadership (ユース・リーダーシップ)」を象徴するアーティストです。

参考:「ハミングバード プログラム」の10年間の歩み

2011年3月11日。東日本大震災の影響で239店舗が一時休業を余儀なくされたスターバックスは、「人々の心に潤いと活力を」というミッションのもとに、義援金の寄付、募金の受付、避難所や仮設住宅でのコーヒーサーブなど、さまざまな復興支援活動に取り組んできました。

その象徴的なプロジェクトとして翌2012年にスタートさせたのが、「ハミングバード プログラム」です。スターバックス カードの発行・利用を通して、全国のスターバックスから被災地の若者のために気軽に寄付ができるこのプログラムは、2020年から日本全国の支援を必要とする若者をサポート対象に加え、今年で10周年を迎えます。2012年から2021年まで

のカードの発行枚数は 785,616 枚、累計寄付金額は 176,777,569 円となりました。

10 年分の多彩なデザインの限定スターバックス カードに描かれるのは、たとえ小さくても、「私にできること」を誠実に、懸命に行う南米アンデスの民話のハチドリ(ハミングバード)。力強く未来に羽ばたく美しい小鳥に想いを託し、お客様、パートナーと共に大切に育んできたプログラムです。



◆スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社 <https://www.starbucks.co.jp/>

スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社は、1996 年に東京・銀座に日本第 1 号店を開業。現在、世界 84 か国で 33,000 店舗以上、日本全国 47 都道府県において 1,704 店舗 (2021 年 12 月末時点、ライセンス店舗を含む) のコーヒーストアを展開しております。「人々の心を豊かで活力あるものにするために—ひとりのお客様、一杯のコーヒー、そしてひとつのコミュニティから」をミッションに掲げ、約 4 万人のパートナー(従業員)が、一杯のコーヒーを通じて、人と人とのつながりと心あたたまるひとときを提供しております。2019 年 2 月 28 日には、世界 5 拠点目となる「スターバックス リザーブ® ロースタリー 東京」をオープンしました。

お客様からのお問い合わせ先 0120-336-388

※間違い電話が多くなっておりますのでお気を付けください
(10:00-18:00 年中無休、国際電話、IP 電話からは 03-5745-5890)